



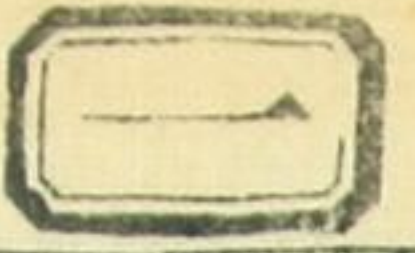
成田御利生記

浮ん
たき

三編上

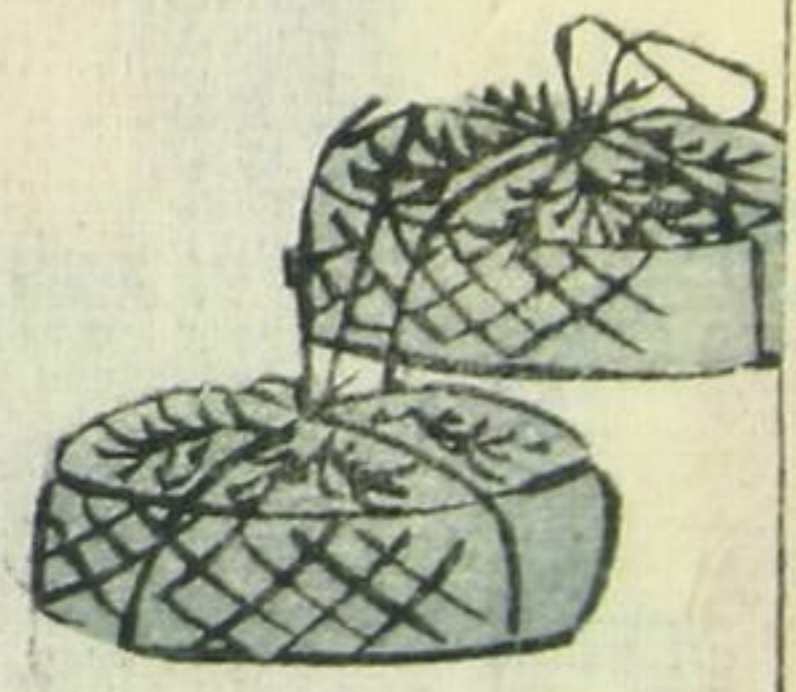
A405
36

48-7585



あろうじん

本行徳四丁目



氣を草

梵ゆるが濛よるの利劔

山ろくろく

名人さく

三梅上

一盞ふのりし若虎画

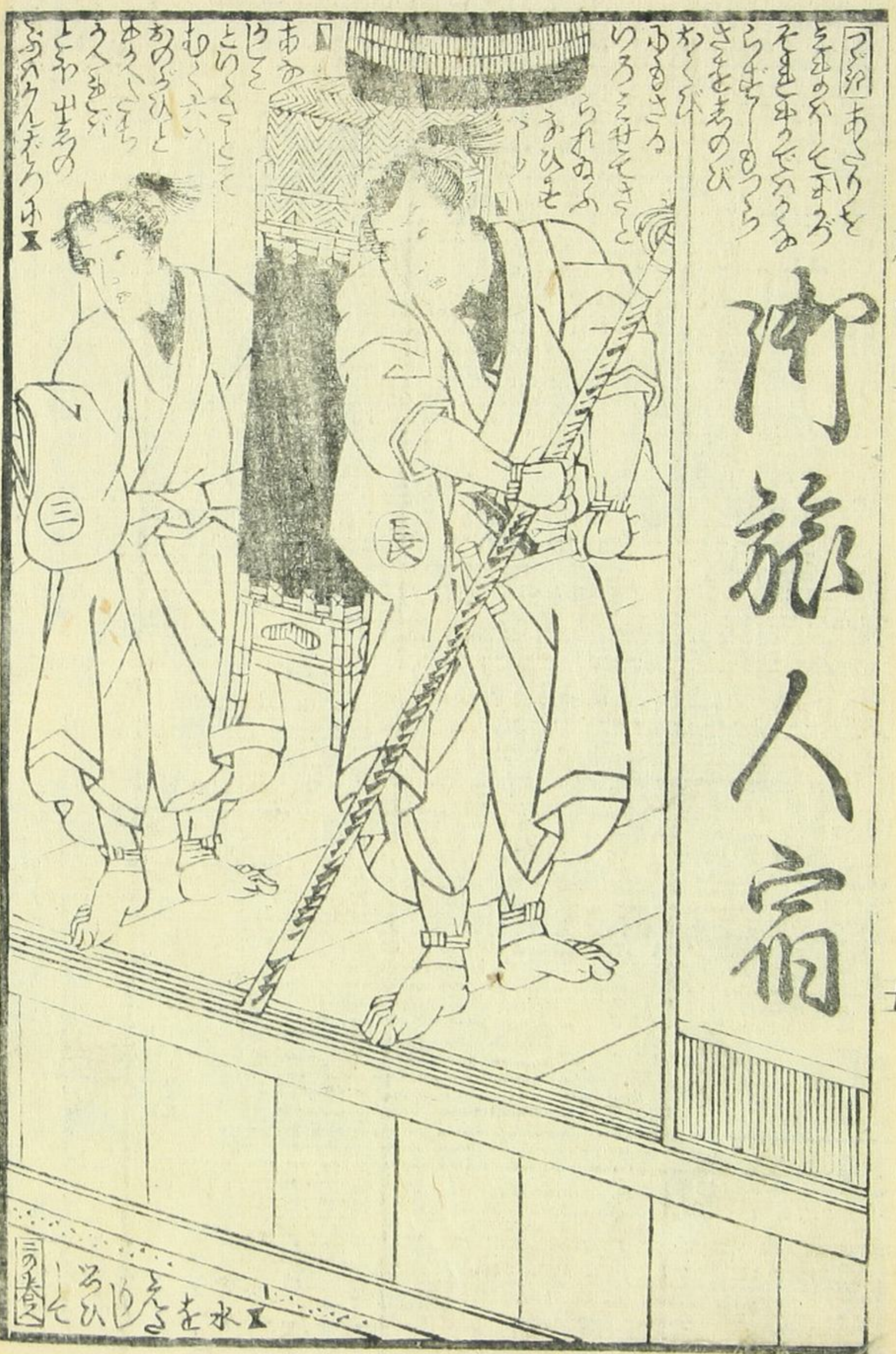
馬鹿を所化劔菱を吞物忘と川柳點の秀逸をじ
 开や此史の同業も春水坊が去る年頭密知法の筆頭ト
 綴出せしものも予の祐天の傳記も未見眞實出放題
 下戸小あやねが劔菱の吞ねと所謂所焼又鈍る瘦腕
 回数び辭もんたを早春迄と血を吐迄と趣向も鍊ね
 縛の繩もど看官の腹を抱も晒落もく枕字が滝の
 ちめゆるる愁嘆場とて荒行の修行も足ぬ拙さ劔と
 渡り思ひて嗚呼我るう浮雲ものちり。

六々首字有人誌

戊日三



河旅人宿



つゆあつりそ
とまのやとまろ
そまのやとまろ
らまのやとまろ
さまのやとまろ
あまのやとまろ
ひまのやとまろ
らまのやとまろ
さまのやとまろ
あまのやとまろ
ひまのやとまろ

三の巻
水に
を
は
る
ひ
と
を
水



のちいほく六がしら
らひのちゆと平もち
こひひのちゆと平もち
あまのちゆと平もち
あまのちゆと平もち
あまのちゆと平もち
あまのちゆと平もち
あまのちゆと平もち
あまのちゆと平もち
あまのちゆと平もち
あまのちゆと平もち
あまのちゆと平もち

三の巻
水に
を
は
る
ひ
と
を
水

けしきさうじの
 うらふつあつ
 けしきさうじの
 うらふつあつ
 のちのせうじんま
 さげやこひか
 つうふのあつ
 けしきさうじの
 うらふつあつ
 のちのせうじんま
 さげやこひか
 つうふのあつ



けしきさうじの
 うらふつあつ
 けしきさうじの
 うらふつあつ
 のちのせうじんま
 さげやこひか
 つうふのあつ
 けしきさうじの
 うらふつあつ
 のちのせうじんま
 さげやこひか
 つうふのあつ

けしきさうじの
 うらふつあつ
 けしきさうじの
 うらふつあつ
 のちのせうじんま
 さげやこひか
 つうふのあつ
 けしきさうじの
 うらふつあつ
 のちのせうじんま
 さげやこひか
 つうふのあつ

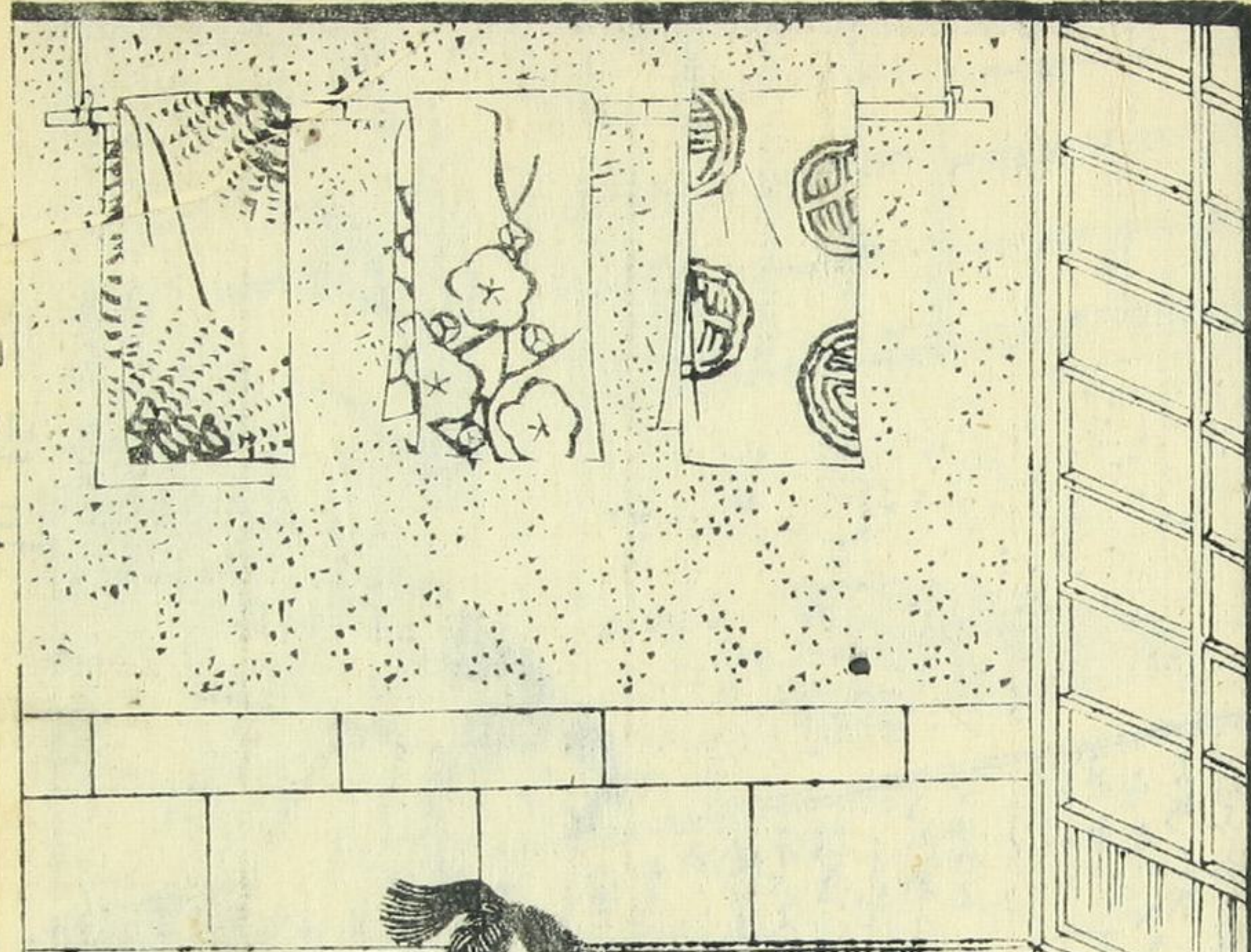


けしきさうじの
 うらふつあつ
 けしきさうじの
 うらふつあつ
 のちのせうじんま
 さげやこひか
 つうふのあつ
 けしきさうじの
 うらふつあつ
 のちのせうじんま
 さげやこひか
 つうふのあつ

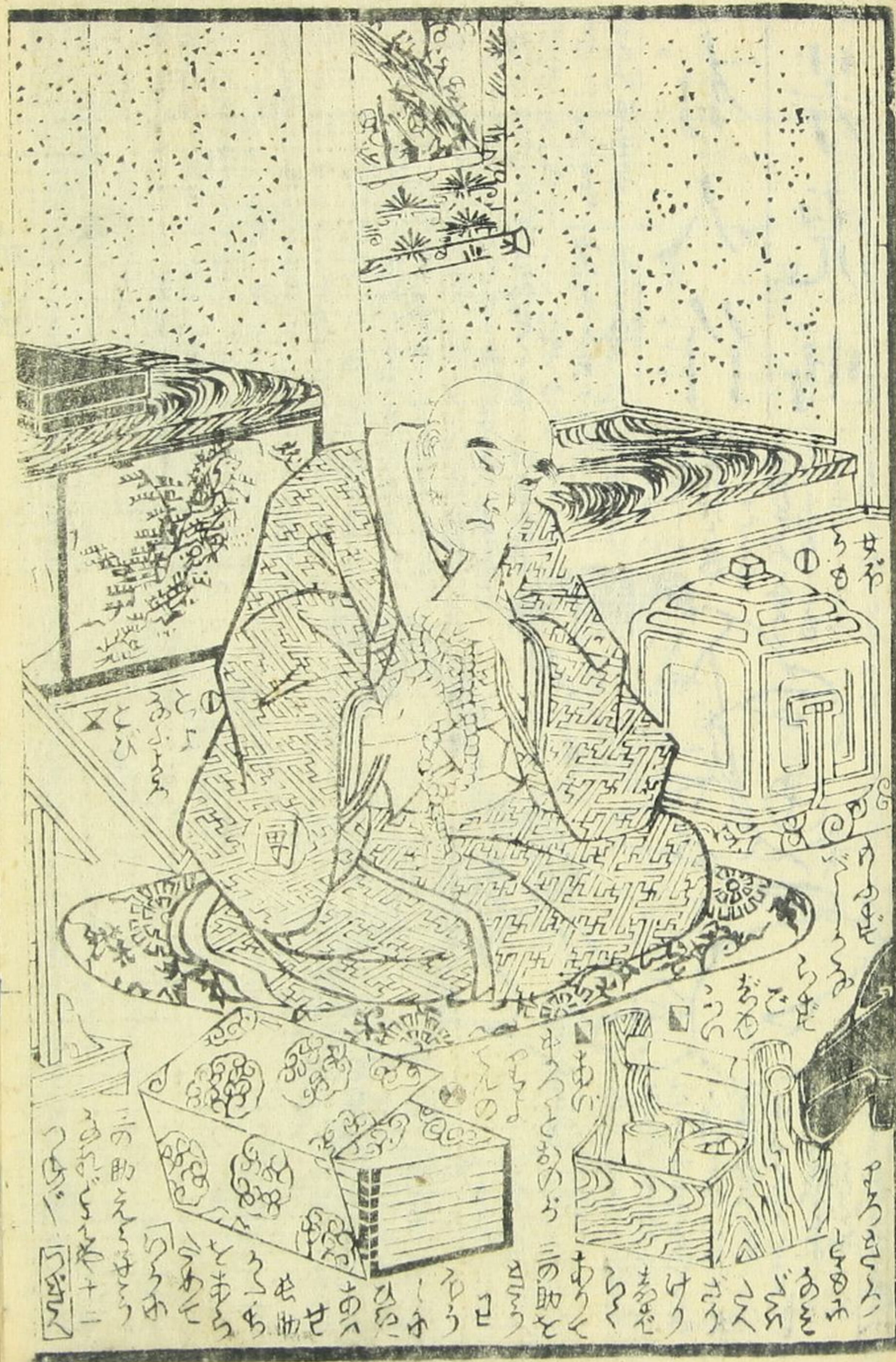
三の助と申すは...
あつたれと申すは...
とぞあつたれと申すは...



三の助...
あつたれと申すは...
とぞあつたれと申すは...



三の助...
あつたれと申すは...
とぞあつたれと申すは...



成田三

九

芳虎画 有人作



新刻目錄

倭國山王入庫

初編 版名垣魯文作 出板 孟齋芳虎画

梵字滝寺可驗利劍

初編 爲永春水合作 出板 錦朝樓芳虎画

假名讀本問記

初編 山亭有人作 出板 錦朝樓芳虎画

地本草紙問屋

馬喰町四丁目 紅木堂木屋宗次郎



川
下





104
105
106
107
108
109
110
111
112
113
114
115
116
117
118
119
120
121
122
123
124
125
126
127
128
129
130
131
132
133
134
135
136
137
138
139
140
141
142
143
144
145
146
147
148
149
150
151
152
153
154
155
156
157
158
159
160
161
162
163
164
165
166
167
168
169
170
171
172
173
174
175
176
177
178
179
180
181
182
183
184
185
186
187
188
189
190
191
192
193
194
195
196
197
198
199
200

101
102
103



101
102
103
104
105
106
107
108
109
110
111
112
113
114
115
116
117
118
119
120
121
122
123
124
125
126
127
128
129
130
131
132
133
134
135
136
137
138
139
140
141
142
143
144
145
146
147
148
149
150
151
152
153
154
155
156
157
158
159
160
161
162
163
164
165
166
167
168
169
170
171
172
173
174
175
176
177
178
179
180
181
182
183
184
185
186
187
188
189
190
191
192
193
194
195
196
197
198
199
200

101
102
103
104
105
106
107
108
109
110
111
112
113
114
115
116
117
118
119
120
121
122
123
124
125
126
127
128
129
130
131
132
133
134
135
136
137
138
139
140
141
142
143
144
145
146
147
148
149
150
151
152
153
154
155
156
157
158
159
160
161
162
163
164
165
166
167
168
169
170
171
172
173
174
175
176
177
178
179
180
181
182
183
184
185
186
187
188
189
190
191
192
193
194
195
196
197
198
199
200

101
102
103

Handwritten text in a vertical column at the top of the right page, likely serving as a title or introductory text for the scene below.



Handwritten text in a vertical column at the bottom of the right page, providing a narrative or commentary on the illustration.



Handwritten text in a vertical column at the top of the left page, likely serving as a title or introductory text for the scene below.

Handwritten text in a vertical column at the bottom of the left page, providing a narrative or commentary on the illustration.

紅木堂通刻目錄

地本州改問發

木齋宗

お録をびぬ水菜

ビン入瓜ふらり
をまき来
の通りうねをいけり
...

昔語室辟夫太郎

九編 為 春水作
十編 壽 齋 國 貞 画

佐野渡雪八橋

九編 為 春水作
十編 梅 蝶 樓 國 貞 画

錦朝樓廿方虎画



弄月亭有人作

一子 十一丸
相傳
出典より十一支道の
小兒何病小より
功能下り小神のじ
本名三日月
賣弘明 勝田長藏
...

